

学校だより6月号


 学校 HP  
 横浜市立綱島東小学校

## 【雨とともに育つ季節】

校長 土井 純

6月は、しっとりと雨が降りそそぐ季節です。校庭の樹木は、雨粒を受けるたびに少しずつ色を深め、子ども達の登下校をそっと見守っています。傘の花が並ぶ朝の通学路には、雨の日ならではの静けさがあり、その中で子ども達の笑顔や挨拶がひととき温かく感じられます。外で思いきり遊べない日が続くと、子ども達は教室で過ごす時間が増えます。



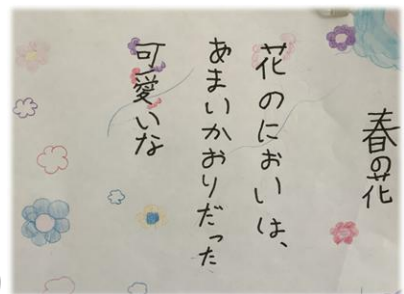
&lt;登校時の様子&gt;

友達と向かい合って話をしたり、本の世界に没頭したり、図工や学習にじっくり取り組んだり、雨音に包まれた教室には、晴れの日とはまた違う落ち着いた学びの空気が流れています。子ども達の表情を見ると、「静けさの中で育つ力」が確かにあるのだと感じます。梅雨は、植物にとって大切な恵みの季節です。目には見えないところで根が水を吸い、やがて大

きく伸びていくように、子ども達もまた、日々の小さな挑戦や気づきを積み重ねながら、心の中に確かな成長の芽を育てています。できることが増えた瞬間、友達との関わりの中で見せる思いやり、あきらめずに取り組む姿。その一つひとつが、未来へ向かう力となっていきます。

保護者の皆様には、日々の見守りと温かな励ましに心より感謝申し上げます。子ども達が安心して学び、のびのびと心

を育むためには、学校と家庭が同じ方向を見つめ、手を取り合って歩むことが何より大切です。雨の季節が明ける頃、子ども達はきっと、今より少し背が伸びたような、そんな確かな成長を見せてくれることでしょう。これからも、子ども達一人ひとりの歩みに寄り添いながら、共に育つ学校でありたいと思います。



&lt;児童の作品&gt;